

第1回旧広瀬邸等保存活用事業推進委員会（名勝の部） 会議録

- 1 日時 令和6年10月1日（火）14時00分から16時30分まで
- 2 開催方法等 対面及びZoom（併用）会議（新居浜市広瀬歴史記念館 展示館 記念室）
- 3 出席者
- (1) 委員 4名 末岡 照啓 委員長、尼崎 博正 委員、矢ヶ崎 善太郎 委員、宮本 慎宏 委員
- (2) 事務局10名 企画部 別子銅山文化遺産課 土岐、秦野
 同課 広瀬歴史記念館 竹林、西原
 同部文化スポーツ局 文化振興課 青野
 総務部 市史編さん室 久葉
 建設部 都市計画課 庄野
 同部 建築住宅課 岸本、川上、村松
- (3) 受託者5名 株式会社 文化財構造計画 富永、渡邊、二神、大野、竹本
- 4 傍聴者 なし（非公開）
- 5 次第
- (1) 開会
- (2) 議題
- ア 委員長の選出
- イ 事業概要
- ウ 破損調査に関する報告
- エ 耐震診断及び補強案について
- オ その他
- 6 会議録

| | |
|------|---|
| 司 会 | <p>定刻が参りましたので、第1回旧広瀬邸等保存活用事業推進委員会【名勝の部】を開会いたします。</p> <p>司会は私、新居浜市広瀬歴史記念館の竹林が次第に沿って進行させていただきます。この度の会議は、新居浜市広瀬歴史記念館において Zoom ミーティングを併用しながら開催させていただきます。そして、本委員会の日程調整に際しましては、事務局側に不手際がございまして、委員の皆様をはじめ多くの方々大変な御迷惑をおかけしましたこと深くお詫び申し上げます。</p> <p>それでは開会に当たりまして、新居浜市長 石川勝行による御挨拶を企画部別子銅山文化遺産課長 土岐が代読させていただきます。</p> |
| 土岐課長 | <p>新居浜市企画部別子銅山文化遺産課の土岐でございます。</p> <p>本来でしたら、新居浜市長の石川勝行が御挨拶申し上げるところでございますが、他の公務のため出席が叶いませんので、開会に当たりまして挨拶文を代読させていただきます。</p> <p>本日御参集の皆様におかれましては、御多用のところ「第1回旧広瀬邸等保存活用事業推進委員会」に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>旧広瀬邸は、御承知のように、別子銅山を近代化することによって、新居浜が工業都市として発展する礎を築いた住友家初代総理事である広瀬幸平の邸宅です。国の重要文化財と名勝に指定された、本市を代表する文化財であると同時に、別子銅山産業遺産の一つでもあります。</p> <p>令和2年度から文化庁補助事業として、重要文化財並びに名勝の保存活用計画策定及び耐震診断の4事業を実施して参りました。その結果、経年劣化による老朽化や耐震対策のほか、今後の保存と活用における様々な課題が明確になりました。これまでの間、皆様には格別の御尽力を賜りましたこと、改めて御礼申し上げます。</p> |

| | |
|-------|--|
| | <p>今年度は、いよいよ当該計画に基づき、「重要文化財建造物の保存整備に係る基本計画策定」及び「名勝庭園の南煉瓦塀耐震補強等工事の実施設計」に着手いたしました。これまで同様、文化庁及び愛媛県教育委員会の御助言をいただきながら、委員の皆様と議論いただきまして、事業を進めて参りたいと考えておりますので、引き続き、御指導・御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>最後になりますが、本日御参加の皆様のますますの御健勝と、貴重な文化財である旧広瀬邸と庭園を次世代へ伝えることができることを祈念し、甚だ簡単ではございますが、私の挨拶といたします。</p> <p>令和6年10月1日 新居浜市長 石川勝行 代読。</p> |
| 司 会 | <p>まず、お手元の本日の資料の御確認をお願いいたします。</p> <p>(1) 次第 (A4 縦 1 枚) (2) 委員会名簿 (A4 縦 1 枚) (3) 委員会設置要綱 (A4 縦 1 枚両面) (4) 資料 1 名勝旧広瀬氏庭園南煉瓦塀保存整備事業の概要 (A4 横 1 枚) (5) 資料 2-1 名勝旧広瀬氏庭園南煉瓦塀耐震補強等工事 煉瓦塀破損調査 (A4 縦綴じ 8 頁) (6) 資料 2-2 南煉瓦塀現状図 (A3 横 1 枚) (7) 資料 2-3 南煉瓦塀 南面 (道路側) 破損調査図 (A3 横 1 枚) (8) 資料 2-4 南煉瓦塀 北面 (南庭側) 破損調査図 (A3 横 1 枚) (9) 資料 2-5 南煉瓦塀 南面 (道路側) 修理方針図 (A3 横 1 枚) (10) 資料 2-6 南煉瓦塀 北面 (南庭側) 修理方針図 (A3 横 1 枚) (11) 資料 3 名勝旧広瀬氏庭園南煉瓦塀 構造検討概要 (A4 縦綴じ 11 頁)</p> <p>でございます。皆様、よろしいでしょうか。</p> <p>次に、本委員会設置の根拠となります「旧広瀬邸等保存活用事業推進委員会設置要綱」につきまして、御説明申し上げます。</p> <p>(要綱を要約して読み上げ)</p> <p>ただ今、御説明申し上げました要綱の規定によりまして、本委員会を進めて参りたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>本委員会につきましては、末岡委員、尼崎委員、矢ヶ崎委員、宮本委員、4名の委員全員に御出席いただいておりますので、委員会設置要綱第6条第2項の規定によりまして、本委員会が成立していることを確認し、ここに御報告させていただきます。</p> <p>本日は、オブザーバーとして、文化庁 文化財第二課 名勝部門 主任文化財調査官 平澤毅 様、愛媛県教育委員会文化財保護課 西村暢人 様に御出席いただく予定でしたが、公務のため御欠席されております。</p> <p>「旧広瀬氏庭園南煉瓦塀耐震補強等工事实施設計業務」につきましては、株式会社 文化財構造計画と委託契約を締結いたしておりますので、冨永様ほか業務担当の方々に御出席いただいております。</p> <p>なお、事務局職員につきましては、資料 (2) 委員会名簿を御参照ください。</p> |
| 司 会 | <p>それでは議事に入ります。</p> <p>まず、議題 1 委員長の選出でございます。</p> <p>委員会設置要綱第5条第1項の規定によりまして、本委員会に委員長を互選により置くことといたしております。自薦又は他薦でお願いいたたく存じますが、いかがでしょうか。</p> |
| 矢ヶ崎委員 | <p>今回の委員会設置に至るまで、いくつかの委員会の経緯、実績等を考慮し、末岡委員に委員長になっていただくのが妥当かと思っておりますが、いかがでしょうか。</p> |

| | |
|-----|---|
| 司 会 | <p>ただ今、矢ヶ崎委員から御推薦いただきました末岡委員に委員長に御就任いただくことにつきまして、皆様いかがでしょうか。</p> <p>(一同異議なし)</p> |
| 司 会 | <p>末岡委員に委員長に御就任いただきます。</p> <p>委員長から職務代理者の御指名をお願いいたします。</p> |
| 委員長 | <p>矢ヶ崎委員に職務代理者をお願いしたいと思います。</p> |
| 司 会 | <p>委員長から御指名がございましたので、矢ヶ崎委員に職務代理者への御就任をお願いしたく存じます。ここで、委員長から御挨拶をお願いいたします。</p> |
| 委員長 | <p>末岡でございます。</p> <p>これまで本当にこの保存活用計画については、真摯な御意見もたくさんいただきまして、本当に良い形でまとまってきたと思います。</p> <p>今後は実施設計という形でいろんな問題点が出てくると思いますので、皆様どうぞよろしくをお願いいたします。</p> |
| 司 会 | <p>ありがとうございます。</p> <p>これ以降の議事につきましては、委員会設置要綱第6条第1項の規定によりまして、委員長に進行をお願いしたく存じます。委員長、よろしくをお願いいたします。</p> |
| 委員長 | <p>ここで、本委員会の会議を公開とするか、非公開とするかを決定する必要があります。これまでの会議と同様、非公開で開催したいと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。</p> <p>(一同異議なし)</p> <p>これ以降につきましては、非公開といたします。</p> |
| | <p>(非公開部分)</p> |
| 司 会 | <p>委員長、議事進行ありがとうございました。</p> <p>皆様、長時間にわたり御審議いただきまして、誠にありがとうございました。これで第1回旧広瀬邸等保存活用事業推進委員会【名勝の部】を終了いたします。</p> |

第1回旧広瀬邸等保存活用事業推進委員会（重文の部） 会議録

1 日 時 令和6年10月2日（水）9時30分から10時45分まで

2 開催方法等 対面及びZoom（併用）会議（新居浜市庁舎3階 副市長応接室）

3 出席者

- (1) 委員 4名 末岡 照啓 委員長、尼崎 博正 委員、矢ヶ崎 善太郎 委員、宮本 慎宏 委員
- (2) オブザーバー 2名 文化庁 文化資源活用課 修理企画部門 文化財調査官 稲垣 智也
愛媛県教育委員会 文化財保護課 学芸員 林 悠太郎
- (3) 事務局 10名 企画部 別子銅山文化遺産課 土岐、秦野
同課 広瀬歴史記念館 竹林、西原
同部文化スポーツ局 文化振興課 青野
総務部 市史編さん室 久葉
建設部 都市計画課 庄野
同部 建築住宅課 岸本、川上、村松
- (4) 受託者 5名 株式会社 文化財構造計画 富永、渡邊、二神、大野、竹本

4 傍聴者 なし（非公開）

5 次 第

- (1) 資料確認等
- (2) 議題
 - ア 事業概要
 - イ 破損調査に関する報告
 - ウ 表門及び中門・塀の補強案について
 - エ その他
- (3) 閉会

6 会議録

| | |
|-----|--|
| 司 会 | <p>定刻が参りましたので、第1回旧広瀬邸等保存活用事業推進委員会【重文の部】を開会いたします。</p> <p>司会は私、新居浜市広瀬歴史記念館の竹林が次第に沿って進行させていただきます。この度の会議は、新居浜市庁舎3階副市長応接室において Zoom ミーティングを併用しながら開催させていただきます。よろしくお願いいたします。</p> |
| 司 会 | <p>まず、お手元の本日の資料の御確認をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 次第（A4 縦1枚） (2) 委員会名簿（A4 縦1枚） (3) 資料1 重要文化財旧広瀬家住宅保存整備事業の概要（A4 横1枚） (4) 資料2-1 重要文化財旧広瀬家住宅保存修理等工事基本計画 破損調査中間報告（A4 縦綴じ11頁） (5) 資料2-2 空中写真（A3 横1枚） (6) 資料2-3 配置図（A3 横1枚） (7) 資料2-4 全体平面図（A3 横1枚） (8) 資料3 重要文化財旧広瀬家住宅保存修理等工事基本計画 構造検討概要（A4 縦綴じ27頁） <p>でございます。皆様、よろしいでしょうか。</p> <p>なお、委員会設置要綱につきましては、昨日配布いたしてございますので、当該要綱の御説明は省略させていただきます。御了承ください。</p> <p>本委員会につきましては、末岡委員、尼崎委員、矢ヶ崎委員、宮本委員、4名の委員全員に御出席いただいておりますので、委員会設置要綱第6条第2項によりまして、本委員会が成立していることを確認し、ここに御報告させてい</p> |

| | |
|-------|---|
| | <p>たきます。なお、尼崎委員は所用のため、10時40分をもちまして御退席なされます。</p> <p>本日は、オブザーバーとして文化庁 文化資源活用課 修理企画部門 文化財調査官 稲垣智也 様、愛媛県教育委員会文化財保護課 学芸員 林悠太郎 様に御出席いただいております。</p> <p>なお、文化庁 文化資源活用課 震災対策部門 文化財調査官 西岡聡 様は、公務のため御欠席されております。</p> <p>「旧広瀬家住宅保存修理工事基本計画策定業務（I期）」につきましては、株式会社 文化財構造計画と委託契約を締結いたしておますので、冨永様ほか業務担当の方々に御出席いただいております。</p> <p>なお、事務局職員につきましては、資料（2）委員会名簿を御参照ください。</p> <p>ここからは、委員会設置要綱第6条第1項の規定によりまして、委員長に進行をお願いしたいと存じます。委員長、よろしくお願いたします。</p> |
| 司 会 | まず、議事に入る前に文化庁の稲垣様に御挨拶いただきたいと思います。 |
| 稲垣調査官 | 文化庁の稲垣でございます。 皆様、保存活用計画の策定時から、引き続き、御協議いただいているところと思っておりますけれども、今後も適切な保存整備に向けて、この会議が円滑に進行されることを期待しております。どうぞよろしくお願いたします。 |
| 委員長 | <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、本委員会の会議を公開するか、非公開とするかを決定する必要があります。昨日の会議と同様、非公開で開催したいと思っておりますが、委員の皆様いかがでしょうか。</p> <p>（一同異議なし）</p> <p>これ以降につきましては、非公開といたします。</p> |
| | (非公開部分) |
| 委員長 | 最後に、オブザーバーの林様から何かございますか。 |
| 林学芸員 | <p>昨年度から愛媛県で、建造物全般を担当しております林と申します。</p> <p>本日は大変お疲れ様でございました。</p> <p>今回いろいろ破損調査があったり、構造補強を検討されている中で、私は5月に災害派遣で石川県輪島市に行ったのですが、そこで被害を受けた文化財の現状を目の当たりにし、愛媛県も南海トラフでの被害が想定されているため、もちろん起こらない方がいいのですが、災害に備えて健全な状態で、文化財を整備管理しておくことは、今後必要になってくると思っております。皆様、引き続きよろしくお願いたします。以上でございます。</p> |
| 委員長 | ありがとうございました。それでは、事務局に戻します。 |
| 司 会 | <p>委員長、議事進行ありがとうございました。</p> <p>皆様、長時間にわたり御審議いただきまして、誠にありがとうございました。これで第1回旧広瀬邸等保存活用事業推進委員会【重文の部】を終了いたします。</p> |